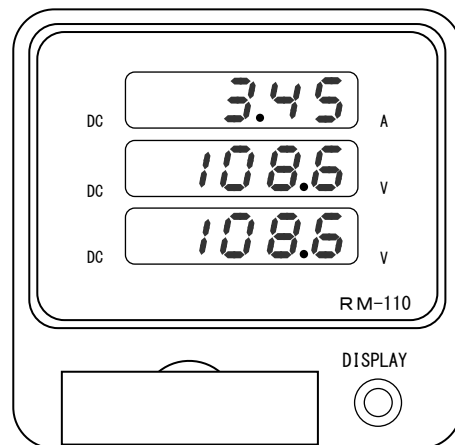


デジタルマルチメータ

RM-112 シリーズ (Ver.Ⅲ)

取扱説明書



⚠ 御注意

- ◇本取扱説明書をよく読んでから御使用下さい。
- ◇本体は精密機器ですので、落とさないようにして下さい。
- ◇本体を分解、改造はしないで下さい。
- ◇本体に雨水等が直接かからないようにして下さい。
本体の汚れ・ホコリ等を拭きとる場合は、乾いた布で拭きとって下さい。
汚れがひどい場合は、固く絞った濡れ雑巾で拭きとって下さい。
ベンジン・アルコール・シンナーは絶対に使用しないで下さい。
- ◇本体内にごみ等が入る恐れがある作業を行なう場合は、本体にカバーをして異物が入らないようにして下さい。
- ◇本体を直射日光が当たる場所、温度の異常に高い場所・異常に低い場所、湿気や塵埃の多い場所へ設置しないで下さい。
- ◇端子台への配線は圧着端子を使用して確実に絞めて下さい。
- ◇定格を超えた電圧や電流を加えないで下さい。
- ◇制御電源が停電時は表示は消え、出力が0になります。
- ◇活線状態では端子部に手を触れないで下さい。感電の危険性が有ります。
- ◇700V以上の高圧回路で電流を測定する場合、シャントを接地側で使うか、DCCTを使用して下さい。
- ◇倍率器使用の場合は、メータを接地側に付けて下さい。
- ◇通信線，アナログ出力は動力ケーブル，高圧ケーブルと平行して設置せず、交差する場合も間隔を取って設置して下さい。
- ◇5，6ページの〔5〕接続方法通り結線して下さい。

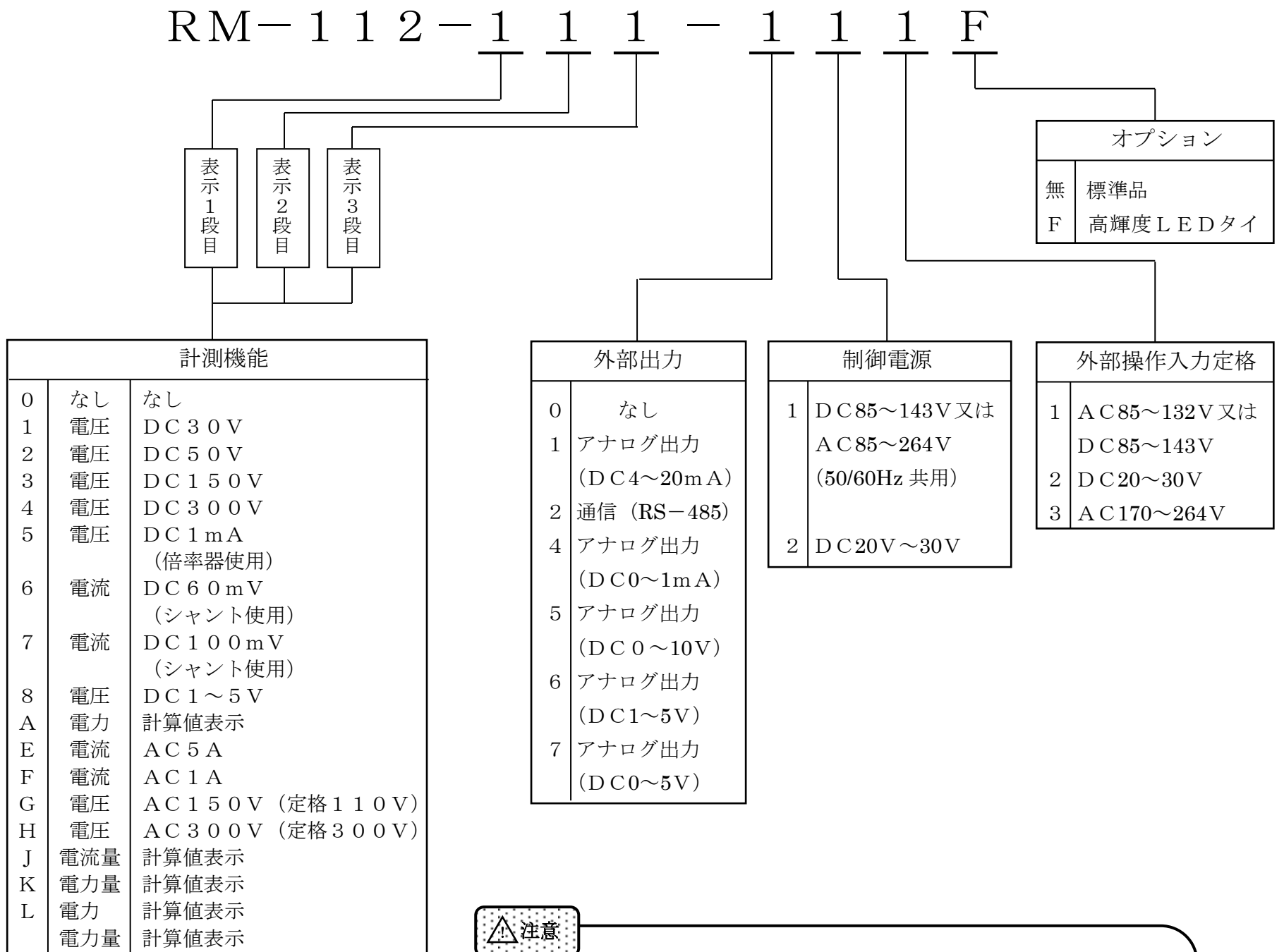
目 次

【1】概 要	3
【2】機種一覧	3
【3】操作パネル	4
【4】外形寸法図	4
(1) 外形図	
(2) 裏面図	
(3) パネルカット寸法	
(4) 取付間隔について	
【5】接続方法	5
(1) 制御電源接続例	
(2) 計測入力接続例	
(3) 出力・外部操作入力接続	
(4) 通信 (RS-485) の接続例	
【6】各種キー操作	7
【7】外部操作入力	7
【8】文字表示パターン	8
【9】設定操作切換えフロー	8
【10】モードの切換え方法	9
【11】設定方法	9～11
【12】デフォルト設定	12
【13】仕 様	13
(1) 入力定格	
(2) 外部操作入力	
(3) 外部出力 (オプション仕様)	
(4) 停電補償	
(5) 補助電源	
(6) 電圧試験	
(7) 使用条件	
【14】アナログ出力項目一覧表	14
【15】出荷時設定	14
(1) 表示定格値設定	
(2) 出力設定	
(3) 計測設定	
【付表】設定表示一覧表	15

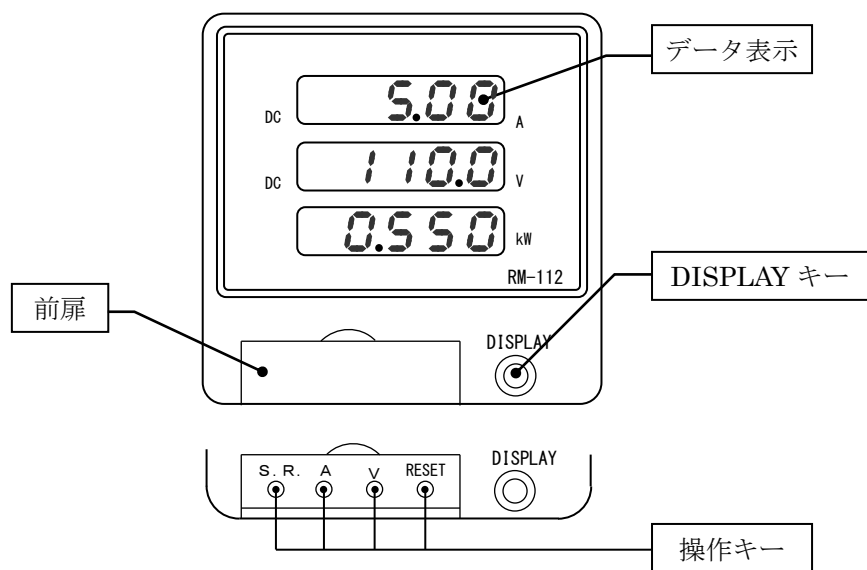
【1】 概要

本メータは、直流入力 of 指示計器と変換器を一体化し計測内容を一度に最大 3 要素まで表示できる計器です。表示内容は幾つかの組合せの中から選ぶことができ、オプション機能としてアナログ・パルス出力又は RS-485 通信出力ができます。

【2】 機種一覧



【3】操作パネル



注意

パネル面は、機種により異なります。(例は 65A タイプです)

データ表示

計測データや設定データが表示されます。

操作キー

【6】各種キー操作を参照して下さい。

DISPLAY キー

このキーを押すことにより計測データの表示切替えや消灯ができます。

前扉

前扉を開けると扉内にデータの設定や確認を行なう操作キーがあります。設定値等を記入するラベルを付属していますので記入後、前扉内側に貼り付けて下さい。

ラベル例

1 段目 :	2 段目 :	3 段目 :	← 定格値を記入
CH1 :	CH2 :	CH3 :	← 出力等の設定を記入

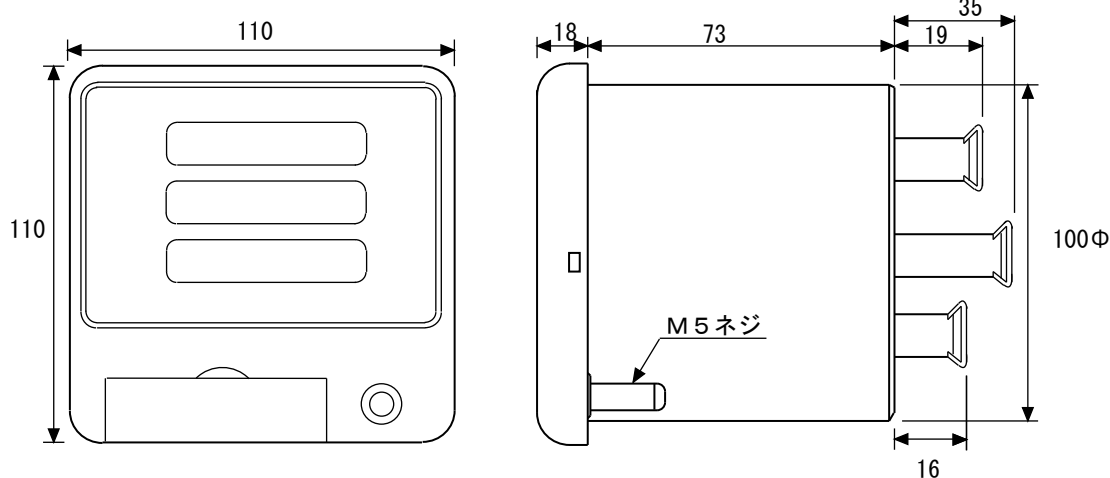
表示 1 段目 (上段) は入力 I N 1

表示 2 段目 (中段) は入力 I N 2

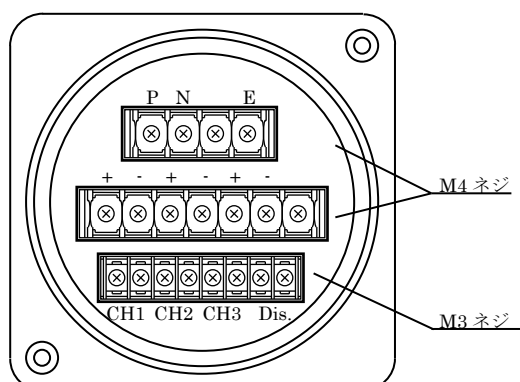
表示 3 段目 (下段) は入力 I N 3

【4】外形・寸法

(1) 外形図



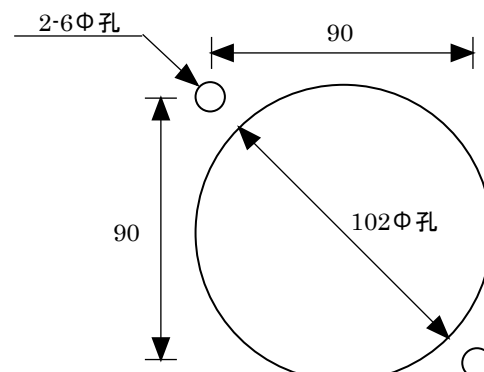
(2) 裏面図



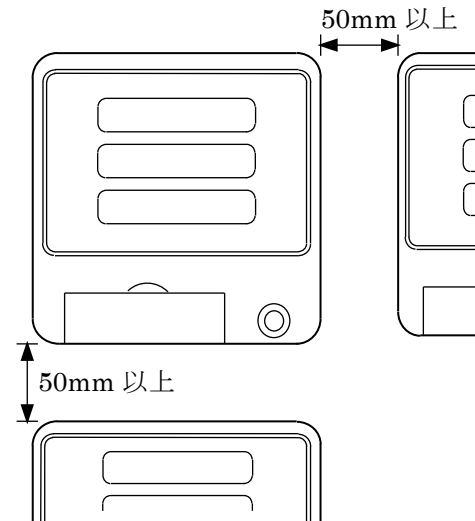
端子台 (端子カバー付き) の寸法

サイズ	ピッチ	端子幅
M4	10	8.6
M3	7.6	6.4

(3) パネルカット寸法



(4) 取付間隔について



注意

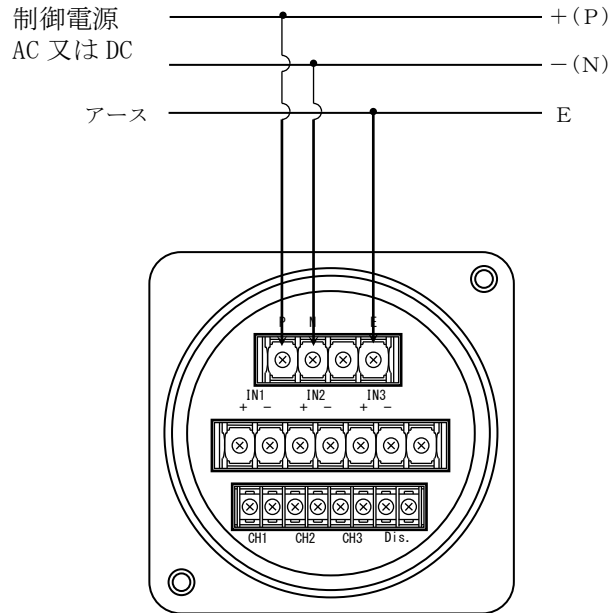
M4 ネジは、JIS C-2805 で規定された丸形圧着端子で
 圧着端子幅 8±0.2mm は使用できません。
 圧着端子幅 8mm 以下を御使用下さい。

本体を複数個取り付ける場合は、
 放熱を考慮して、50mm 以上の
 間隔をあけるよう推奨いたします。

【5】 接続方法

(1) 制御電源接続例

制御電源の接続は、P-N間に接続し、E（アース）端子を接地して下さい。



注意

補助電源が直流の場合、端子“P”にプラス側、端子“N”にマイナス側を接続して下さい。

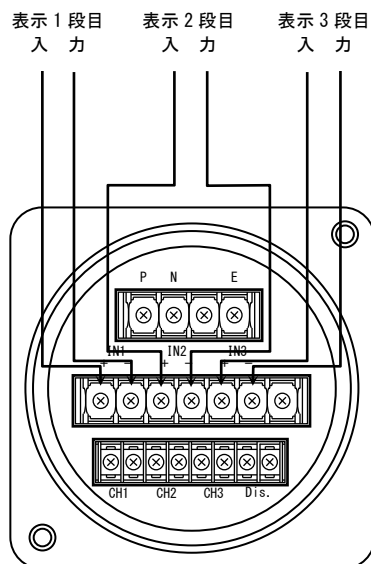
注意

制御電源をVTの二次側から取る場合、欠相した場合など制御電源電圧が低くなり（仕様の85V以下）誤動作することがありますので御注意ください。

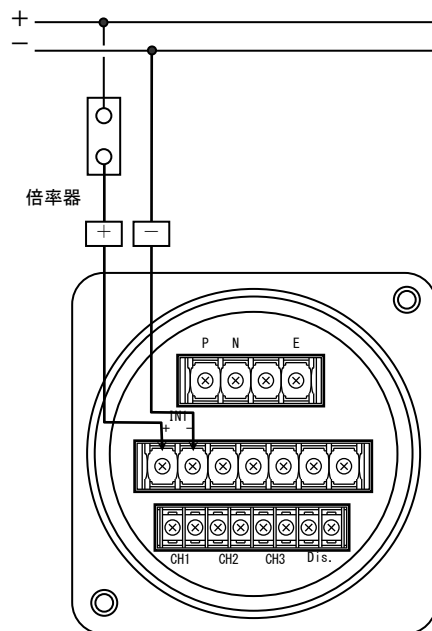
(2) 計測入力接続例

計測入力の接続は、接続間違いが無いように十分注意して下さい。

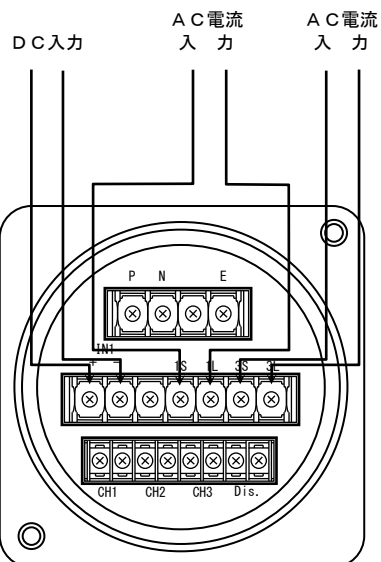
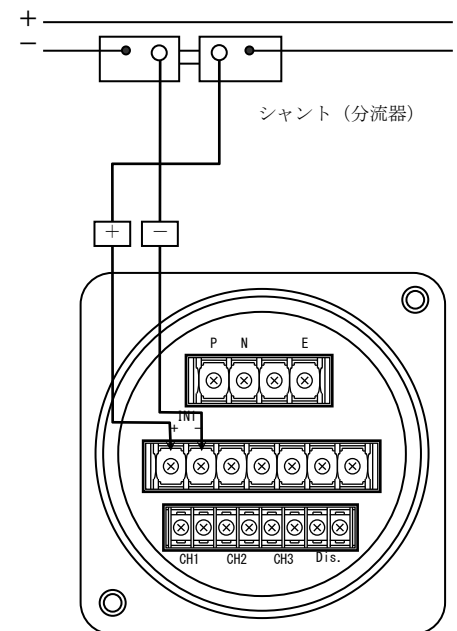
① 入力端子接続



② 倍率器使用の場合の接続



③ シャント使用の場合の接続



注意

倍率器はプラス側、メータはマイナス側（接地側）に接続して下さい。

注意

不使用の入力端子には、接続しないで下さい。

注意

AC電流入力は0～5A入力です。

注意

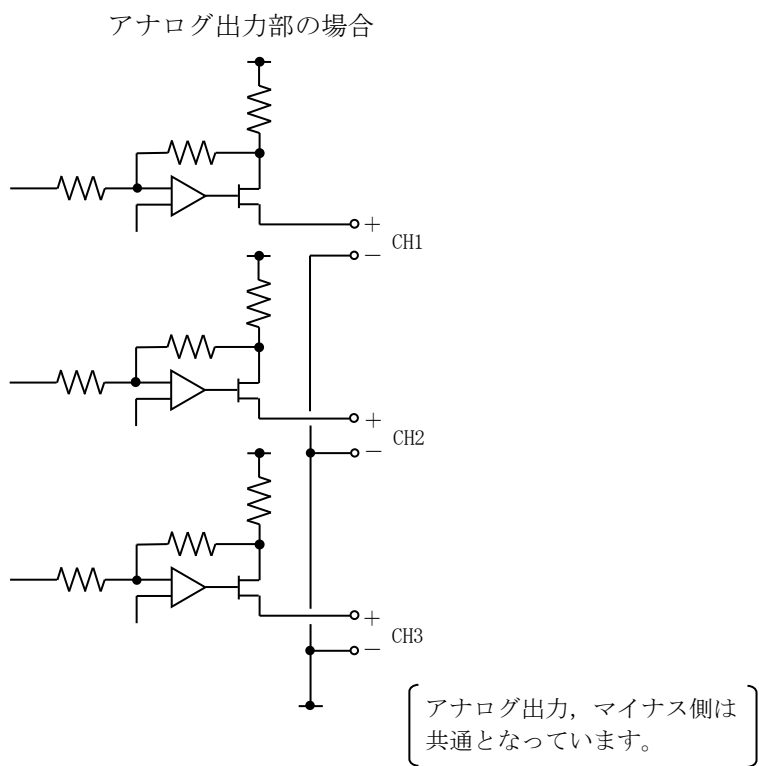
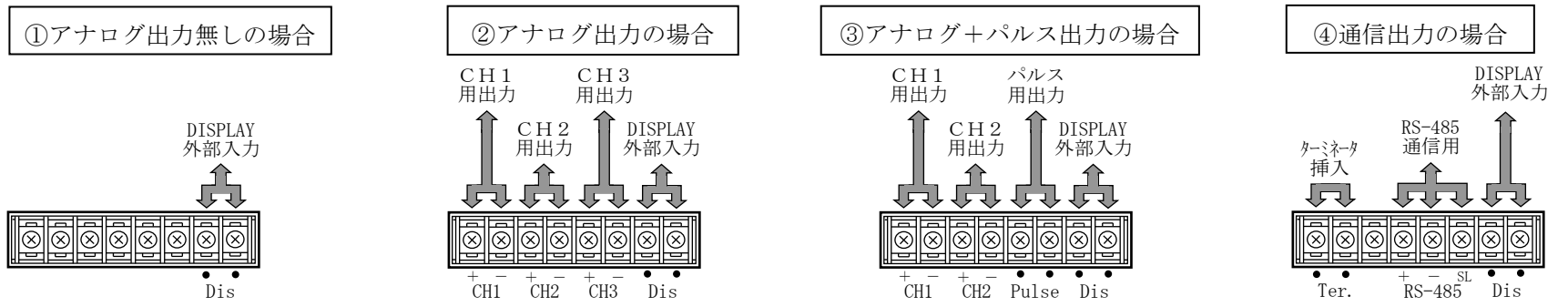
回路電圧が500Vを超える場合、シャントをマイナス側（接地側）に接続して使用して下さい。

注意

電流計測の60mV、100mV入力を未使用の場合、+、-端子をショートしてください。オープンのままにしていると内部のインピーダンスが高い為誤表示する場合があります。

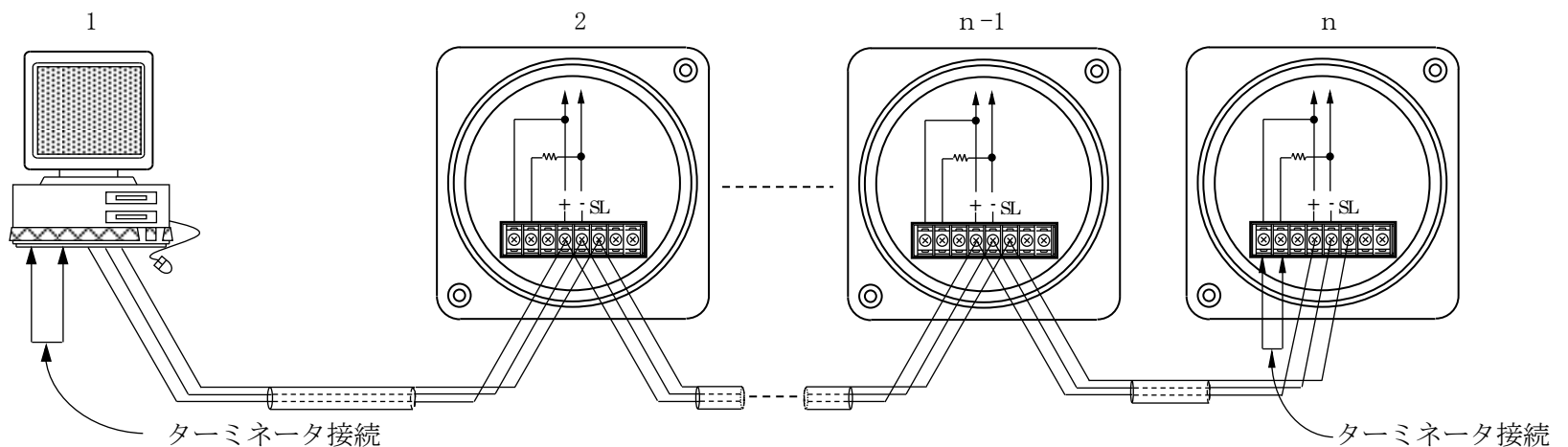
(3) 出力・外部操作入力接続

⚠ 出力・外部操作入力の接続は、機種により異なりますので注意して下さい。



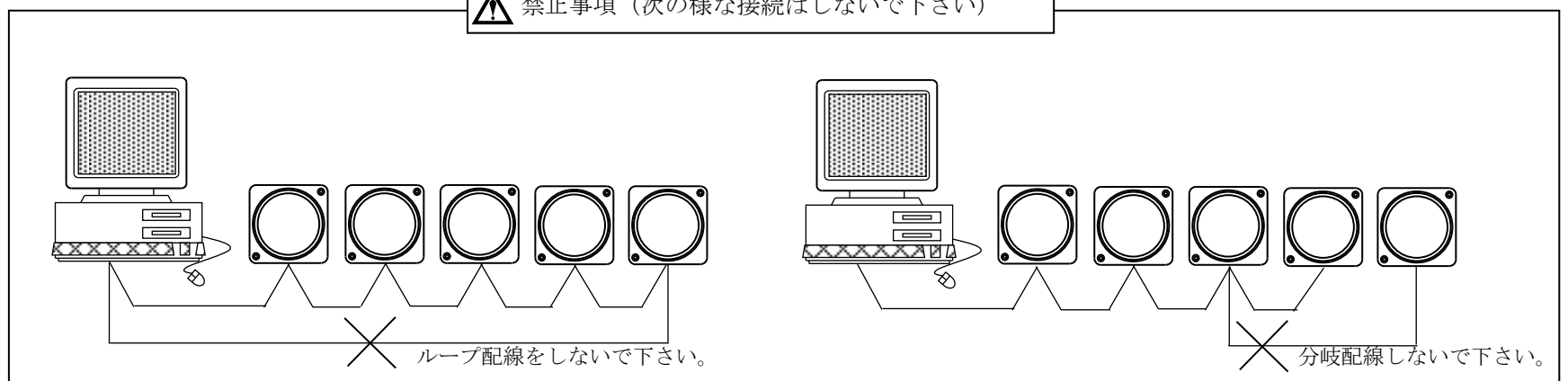
注意
通信回線の両端に接続される場合は、ターミネータを挿入して下さい。
Ter. 端子をショートすれば挿入できます。

(4) 通信 (RS-485) の接続例



- A : nの最大は32です。
- B : パソコン又はシーケンサへの接続をする場合、1~nのどの場所に接続してもかまいません。
- C : ターミネータは必ず1とn両方に接続されているようにして下さい。
- D : パソコンが1かnになる場合は、パソコンにターミネータを入れて下さい。

禁止事項 (次の様な接続はしないで下さい)



【6】各種キー操作

(1) S. Rキー

このキーを押している間、下記の通りに表示を切換えます。

表示内容	S. Rキーを押している間
電流	表示定格値
電圧	表示定格値
電力	表示定格値
電流量	表示下位桁表示
電力量	表示下位桁表示

(2) Aキー

設定時に使用します。

(3) Vキー

設定時に使用します。

(4) RESETキー

設定時に使用します。

(5) DISPLAYキー

表示項目・点灯・消灯を切換える時、使用します。

(6) A+Vキー

電力量（電流量）を表示中の場合、小数点以下の表示をするかを切換える時、使用します。

【7】外部操作入力

(1) DIS. 入力端子

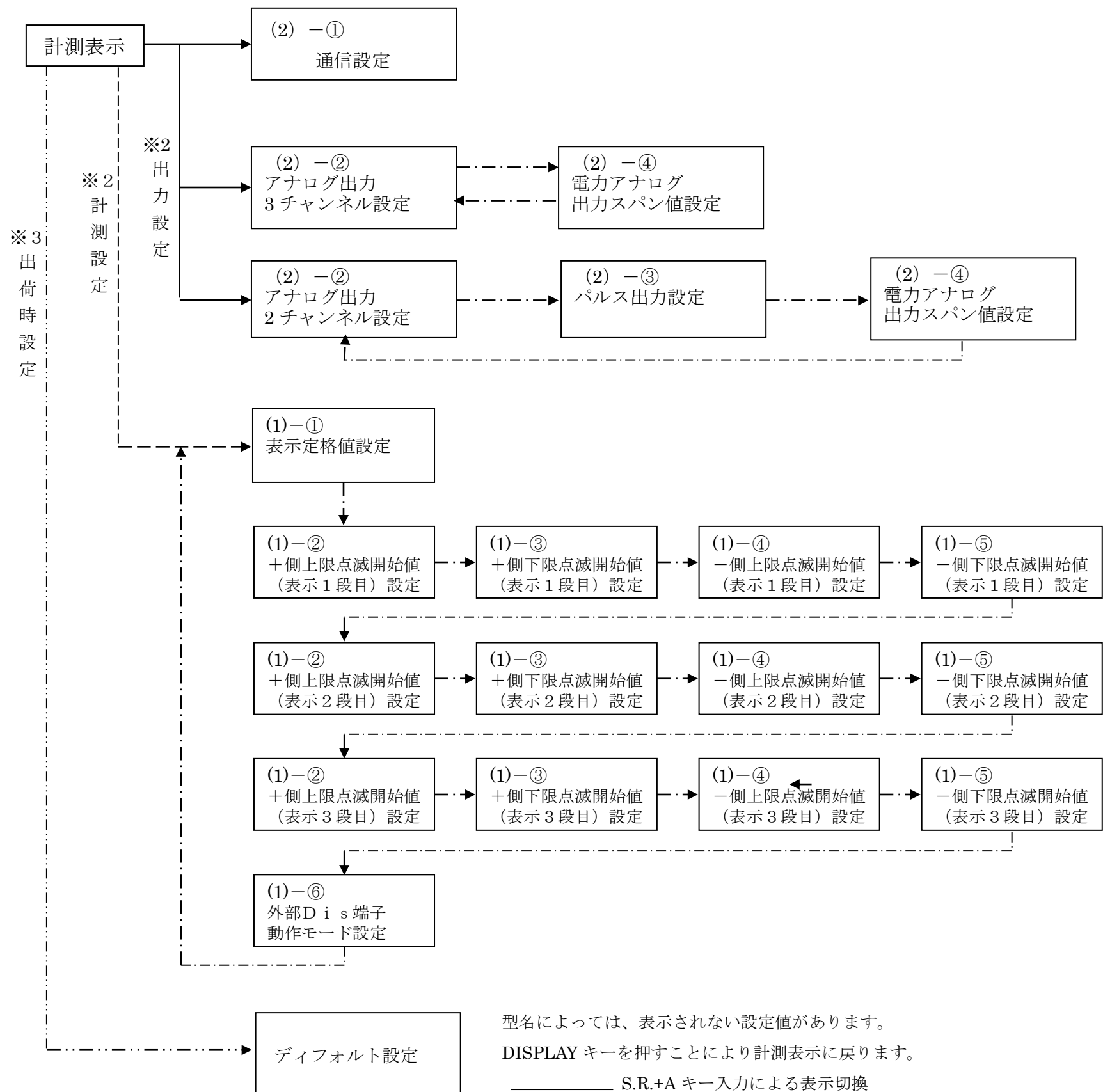
本体裏面の端子（D i s.）に電圧を加える事で、下記の動作をします（動作は内部設定で変更可能です）。

- ① [DISPLAY] キーと同等の操作が行なえます。
- ②電圧ON、時表示を点灯します。
- ③電圧OFF時、表示を点灯します。

【8】 文字表示パターン

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	#	\$	/	SP
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	#	\$	/	SP

【9】 設定操作切替フロー



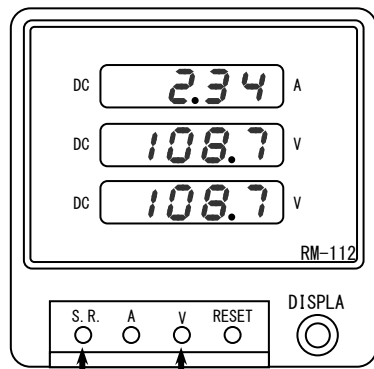
※1 16 ページのアナログ出力項目一覧表参照

※2 9 ページのモードの切替方法参照

※3 16 ページ出荷時設定参照

【10】モードの切換え方法

(1) 計測設定モード



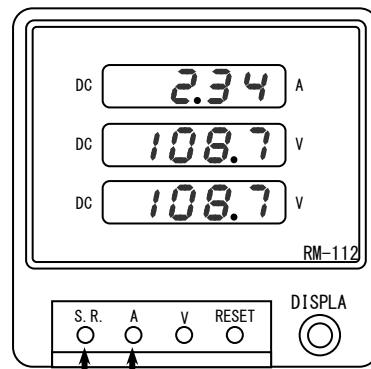
表示点灯中に
S.R. キーを押しながら
V キーを約 1 秒押し続ける。



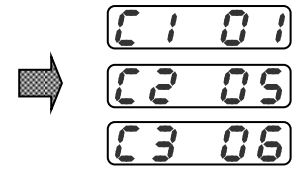
計測設定モードに表示が
切替わります。

例) C : 電流一次側定格=5A
P : 電圧一次側定格=110V
W : 電力一次側定格=110V

(2) 出力設定モード



表示点灯中に
S.R. キーを押しながら
A キーを約 1 秒押し続ける。



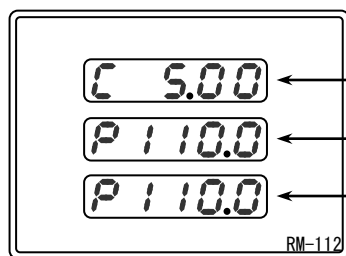
出力設定モードに表示が
切替わります。

例) C1 : チャンネル 1 に
01(電流 1 段目)を出力
C2 : チャンネル 2 に
05(電圧 2 段目)を出力
C3 : チャンネル 3 に
08(電圧 3 段目)を出力

【11】設定方法

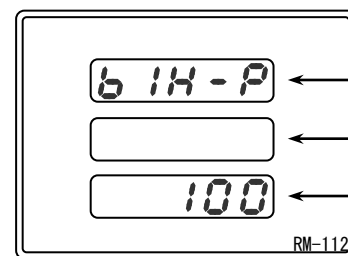
(1) 計測設定

① 定格値設定方法



表示 1 段目 定格値を表示
表示 2 段目 定格値を表示
表示 3 段目 定格値を表示

② +側上限点減開始値設定



表示 1 段目 設定項目表示
表示 2 段目 _____
表示 3 段目 定格値を表示

説明は計測表示 1 段目設定を説明し
ています。2, 3 段目の設定は
b2H-P, b3H-P と表示します。

◆機能説明

各表示の設定値が、入力された時に表示する値を設定します。
表示の先頭が“C”の時は電流定格値，“P”の時は電圧定格値の
一覧表を参照して下さい。

◆表示切換え

S.R.キーを押すと次の設定項目を表示します。

◆表示 1 段目の定格値の設定

A キーを押す毎に、定格値が変わりますから、希望の定格値を表示させて下さい。(15 ページの一覧表を参照して下さい。)

◆表示 2 段目の定格値の設定

V キーを押す毎に、定格値が変わりますから、希望の定格値を表示させて下さい。(15 ページの一覧表を参照して下さい。)

◆表示 3 段目の定格値の設定

RESET キーを押す毎に、定格値が変わりますから、希望の定格値を表示させて下さい。(15 ページの一覧表を参照して下さい。)

◆設定終了

DISPLAY キーを押せば、画面に表示の定格値を記憶して、設定を終了し、計測画面に戻ります。

◆機能説明

表示点減の開始する値を入力定格値を 100%としてパーセントで設定します。
設定値を超えると表示が点減します。
設定値は 120%～+側下限点減開始の範囲で設定可能です。
各表示ごとに設定可能です。

◆表示切換え

S.R.キーを押すと次の設定項目を表示します。

◆設定値のアップ

A キーを押す、希望の定格値を表示させて下さい。

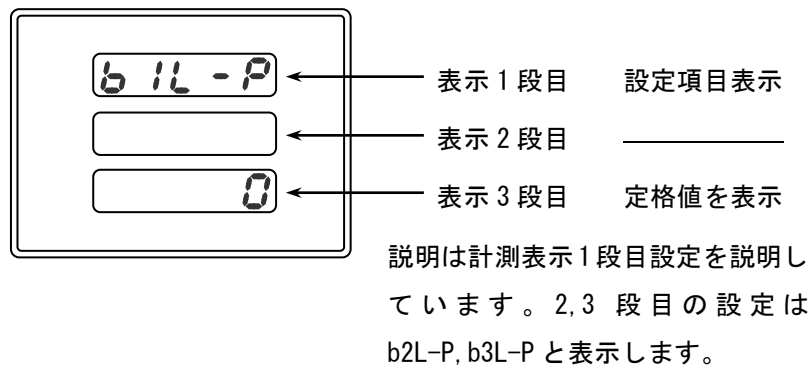
◆設定値のダウン

V キーを押す、希望の定格値を表示させて下さい。

◆設定終了

DISPLAY キーを押して設定を終了し、計測画面に戻ります。

③+側下限点減開始値設定



◆機能説明

表示点減の開始する値を、入力定格値を 100%としてパーセントで設定します。
設定値を下回ると表示が点減します。
設定値は+側上限点減開始～0%の範囲で設定可能です。
各表示ごとに設定可能です。

◆表示切換え

S.R. キーを押すと、次の設定値を表示します。

◆設定値のアップ

Aキーを押し、希望の定格値を表示させて下さい。

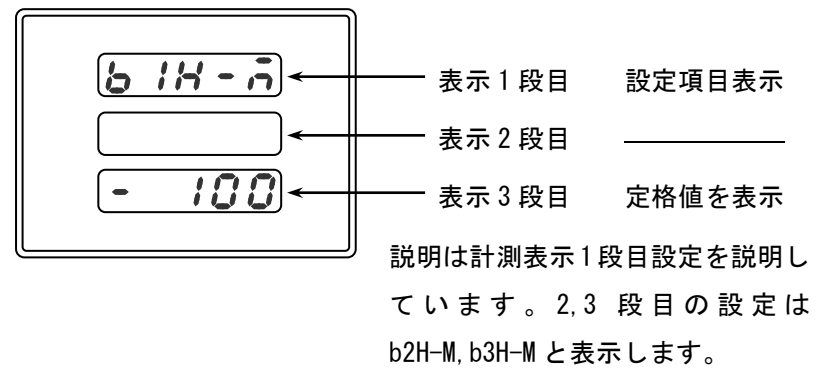
◆設定値のダウン

Vキーを押し、希望の定格値を表示させて下さい。

◆設定終了

DISPLAY キーを押して設定を終了し、計測画面に戻ります。

④-側上限点減開始値設定



◆機能説明

表示点減の開始する値を、入力定格値を 100%としてパーセントで設定します。
設定値を下回ると表示が点減します。
設定値は-120%～-側下限点減開始値の範囲で設定可能です。
各表示ごとに設定可能です。

◆表示切換え

S.R. キーを押すと、次の設定値を表示します。

◆設定値のアップ

Aキーを押し、希望の定格値を表示させて下さい。

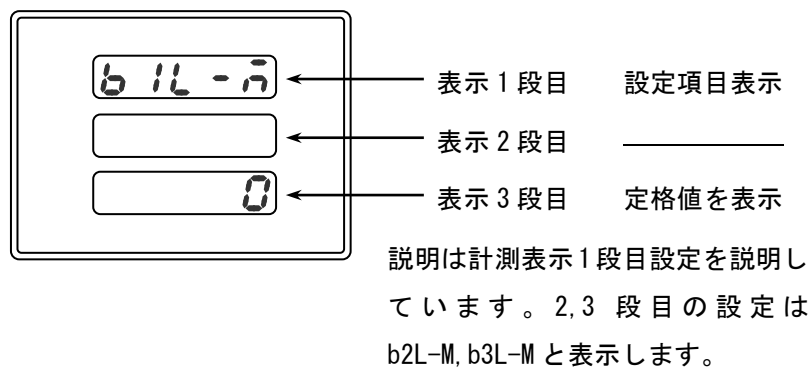
◆設定値のダウン

Vキーを押し、希望の定格値を表示させて下さい。

◆設定終了

DISPLAY キーを押して設定を終了し、計測画面に戻ります。

⑤-側下限点減開始値設定



◆機能説明

表示点減の開始する値を入力定格値を 100%としてパーセントで設定します。
設定値を超えると表示が点減します。
設定値は-側上限点減開始～0%の範囲で設定可能です。
各表示ごとに設定可能です。

◆表示切換え

S.R. キーを押すと、次の設定値を表示します。

◆設定値のアップ

Aキーを押し、希望の定格値を表示させて下さい。

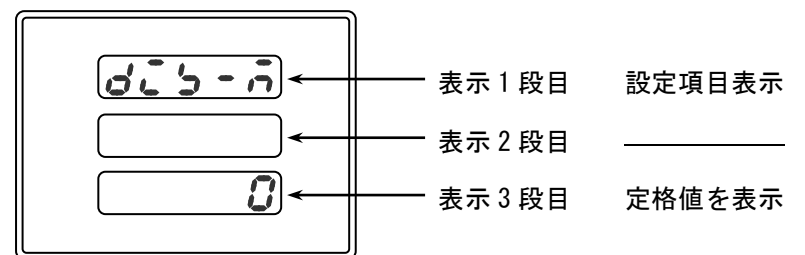
◆設定値のダウン

Vキーを押し、希望の定格値を表示させて下さい。

◆設定終了

DISPLAY キーを押して設定を終了し、計測画面に戻ります。

⑥DIS 端子動作モード設定



◆機能説明

外部 DIS 端子の電圧印加時の動作を設定します。
0 : DISPLAY スイッチと同じ (表示切換え)
1 : ON 時、表示点灯
2 : OFF 時、表示点灯

◆表示切換え

S.R. キーを押すと、次の設定値を表示します。

◆設定値のアップ

Aキーを押し、希望の定格値を表示させて下さい。

◆設定値のダウン

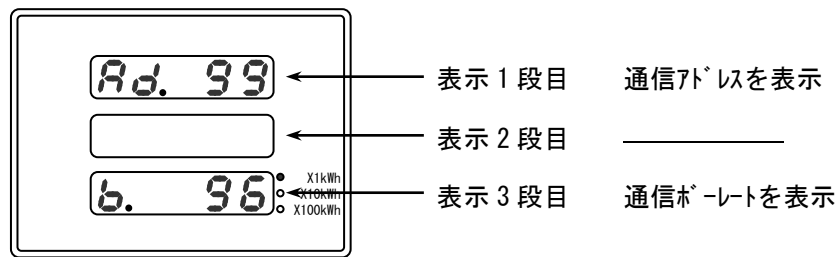
Vキーを押し、希望の定格値を表示させて下さい。

◆設定終了

DISPLAY キーを押して設定を終了し、計測画面に戻ります。

(2) 出力設定

①通信設定



◆機能説明

通信アドレスとボーレートを設定します。

◆表示切換え

S.R. キーを押すと、次の設定値を表示します。

◆通信アドレス

通信アドレスを変更します。

Aキーを押すと、アドレスが1ずつ上がります。

Vキーを押すと、アドレスが1ずつ下がります。

設定範囲は1～99です。

◆通信ボーレート

通信アドレスを変更します。

RESET キーを押し、希望の定格値を表示させて下さい。

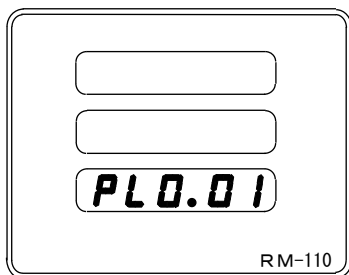
尚、表示の12、24、48、96、192は下記の通りになっています。

12	1200BPS
24	2400BPS
48	4800BPS
96	9600BPS
192	19200BPS

◆設定終了

DISPLAY キーを押して設定を終了し、計測画面に戻ります。

③パルス出力設定



◆機能説明

パルス定数を設定します。

◆表示切換え

S.R. キーを押すと、次の設定値を表示します。

◆パルス出力定数

パルス出力定数を変更します。

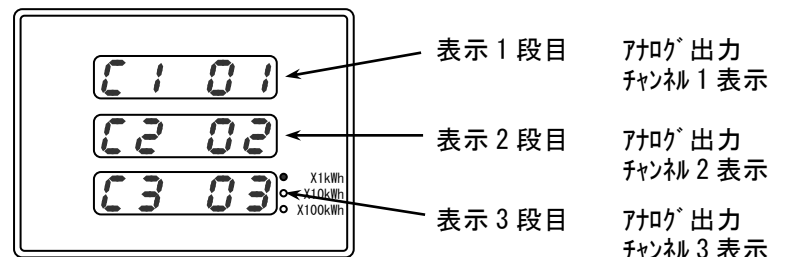
RESET キーを押し、希望の出力定数を表示させて下さい。

0.01	0.01kWh(Ah)で1パルス
0.1	0.1kWh(Ah)で1パルス
1	1kWh(Ah)で1パルス
10	10kWh(Ah)で1パルス
100	100kWh(Ah)で1パルス

◆設定終了

DISPLAY キーを押して設定を終了し、計測画面に戻ります。

②アナログ出力（3チャンネル）設定



◆機能説明

アナログ出力の出力項目を設定します。

チャンネルのNO. はP13のアナログ出力項目一覧表を参照下さい。

◆表示切換え

S.R. キーを押すと、次の設定値を表示します。

◆アナログ出力チャンネル1

アナログ出力チャンネル1を変更します。

Aキーを押し、希望のチャンネルを表示させて下さい。

◆アナログ出力チャンネル2

アナログ出力チャンネル2を変更します。

Vキーを押し、希望のチャンネルを表示させて下さい。

◆アナログ出力チャンネル3

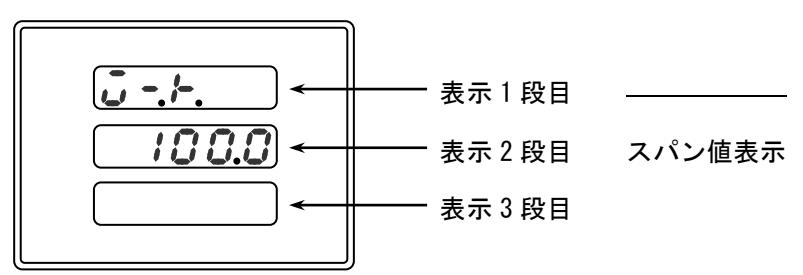
アナログ出力チャンネル3を変更します。

RESET キーを押し、希望のチャンネルを表示させて下さい。

◆設定終了

DISPLAY キーを押して設定を終了し、計測画面に戻ります。

④電力アナログ出力スパン値設定



◆機能説明

電力をアナログ出力する場合の、スケールを、定格値を100%としてパーセントで設定します。

設定範囲は50.0%～125.0%です。

◆表示切換え

S.R. キーを押すと、次の設定値を表示します。

◆電力アナログ出力スパン値

電力のアナログ出力スパン値を変更します。

Aキーを押すと表示値が0.1%ずつ上がります。

Vキーを押すと表示値が0.1%ずつ下がります。

◆設定終了

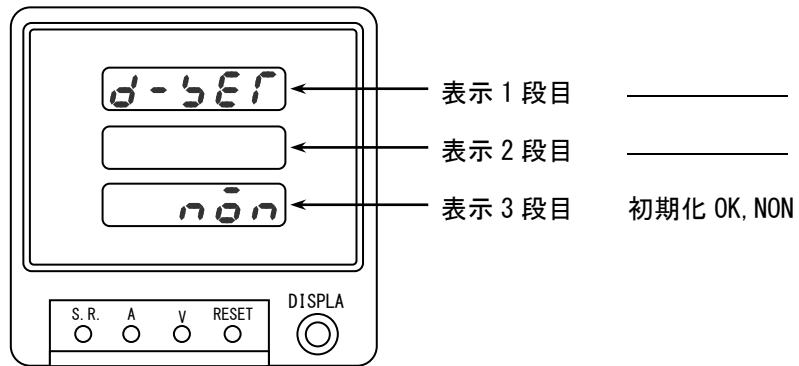
DISPLAY キーを押して設定を終了し、計測画面に戻ります。



注意

パルス出力定数の設定は、12000パルス/時間以下となるように設定して下さい。
 定格設定によっては、パルス定数を小さく設定した場合に、0.5秒間に積算の変化分が、1パルス以上になれば、まとめて出力されることがあります。

【12】 デフォルト設定



各キーの機能

- S. R. : OK, NON の切換え
- A : _____
- V : _____
- RESET : OK の時押すと初期化
- DISPLAY : 計測画面に戻る

- ◆デフォルト設定
全ての設定値を出荷時設定に戻します。
- ◆設定終了
全ての設定値を、出荷時設定に戻します。
S.R.キーを押し表示を“OK”にし、RESET キーを押して下さい。
DISPLAY キーを押すと何もせずに計測画面に戻ります。

注意

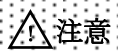
デフォルト設定を行った場合、一度電源を落とし、再起動してから使用してください。

【13】仕様

計測	J I S C 1 1 0 2 (1 ~ 9) 準拠
アナログ出力	J I S C 1 1 1 1 参考
電流量	・始動電流 20mA (定格 5A の場合) ・無負荷で計量しないこと。 (J I S C 1 2 1 6 参考)
電圧	・始動電流 20mA (定格 5A で電圧定格付加の場合) ・無負荷で計量しないこと。 (J I S C 1 2 1 6 参考)

(1) 入力定格

計測項目	入力定格	備考
DC 電流	DC±60mV DC±100mV	シャントを使用 (内部インピーダンス 10kΩ)
DC 電圧	DC±300V までダイレクト ±1mA	450V 定格以上は倍率器使用 倍率器使用 (内部インピーダンス 1.1 kΩ)
	DC1~5V	
DC 電力		電流×電圧
AC 電流	AC5A AC1A	
AC 電圧	AC110V AC220V	最大入力 AC150V 最大入力 AC300V
電流量	5.0Ah	フルスケール=シャント定格
電力量		フルスケール=電流×電圧



DC 電圧、電流、電力共、両振表示します。

(2) 外部操作入力

	定 格	備 考
表示切換 入力	①AC85~132V 又は、 DC85~143V ②DC20~30V ③AC170~264V	電圧を印加することで、 下記の動作をします。 ・DISPLAY と同じ ・ON 時、点灯 ・OFF 時、点灯

表示切換は①または②は制御電源の仕様によります。

0.3 秒以上通電で動作。リセットも 0.3~0.4 秒以上通電で動作連続通電可

(3) 外部出力 (オプション仕様)

出力項目	定 格	備 考
アナログ出力 (DC4~20mA)	出力電流 DC4~20mA 最大負荷抵抗 500Ω 許容差 表示値に同じ	
アナログ出力 (DC0~1mA)	出力電流 DC0~1mA 最大負荷抵抗 10kΩ 許容差 表示値に同じ	
アナログ出力 (DC0~10V)	出力電流 DC0~10V 最大負荷抵抗 10kΩ 許容差 表示値に同じ	
アナログ出力 (DC1~5V)	出力電流 DC1~5V 最大負荷抵抗 5kΩ 許容差 表示値に同じ	
アナログ出力 (DC0~5V)	出力電流 DC0~5V 最大負荷抵抗 5kΩ 許容差 表示値に同じ	
パルス出力	容量 DC110V 0.1A (抵抗負荷) パルス幅 100~150ms ON 抵抗 MAX50Ω	
通 信	R S - 4 8 5	

上記は、御注文時の指定によります。

(4) 停電補償

補助電源が停電した場合、表示定格値等の各データは内部の不揮発メモリに記憶されます。

(5) 補助電源

①AC85~246V (50/60Hz 共用) (10VA 以下)

DC85~143V (10W 以下)

②DC20~30V (10W 以下)

(①又は②は、御注文時の御指定によります。)



補助電源が停電時、アナログ出力は 0mA を出力し、通信は出力しません。

(6) 電圧試験

電圧試験			
電機回路端子一括⇔アース端子	AC2000V	50/60Hz	1分間
アナログ入力端子一括⇔他回路端子一括・アース端子	AC2000V	50/60Hz	1分間
補助電源端子一括⇔他回路端子一括・アース端子	AC2000V	50/60Hz	1分間
アナログ出力端子一括⇔他回路端子一括・アース端子	AC2000V	50/60Hz	1分間
通信出力端子一括⇔他回路端子一括・アース端子	AC2000V	50/60Hz	1分間

(7) 使用条件

使用条件	条 件
使用温度	-10~50℃ (保存温度-20~70℃)
使用湿度	30~85%RH (結露無きこと) (保存湿度 30~85%RH)
標高	1000m 以下
設置	直射日光の当たらない場所に設置して下さい。 塵埃の少ない場所に設置して下さい。
その他	腐食性ガスのある場所では使用しないで下さい。 ご使用の場合は弊社にご相談下さい。

【14】 アナログ出力項目一覧表

番号	アナログ出力項目
0 0	出力無し
0 1	電流 1 段目 <0~+60mV> <0~+100mV>
0 2	電流 2 段目 <0~+60mV> <0~+100mV>
0 3	電流 3 段目 <0~+60mV> <0~+100mV>
0 4	電圧 1 段目 <0~+30V> <0~+50V> <0~+150V> <0~+300V> <0~+1mA> <1~5V>
0 5	電圧 2 段目 <0~+30V> <0~+50V> <0~+150V> <0~+300V> <0~+1mA> <1~5V>
0 6	電圧 3 段目 <0~+30V> <0~+50V> <0~+150V> <0~+300V> <0~+1mA> <1~5V>
0 7	電力 <0~電力定格>
0 8	電力 <-電力定格~0~電力定格>

番号	アナログ出力項目
2 1	電流 1 段目 <-60mV~0~+60mV> <-100mV~0~+100mV>
2 2	電流 2 段目 <-60mV~0~+60mV> <-100mV~0~+100mV>
2 3	電流 3 段目 <-60mV~0~+60mV> <-100mV~0~+100mV>
2 4	電圧 1 段目 <-30V~0~+30V> <-50V~0~+50V> <-150V~0~+150V> <-300V~0~+300V> <-1mA~0~+1mA>
2 5	電圧 2 段目 <-30V~0~+30V> <-50V~0~+50V> <-150V~0~+150V> <-300V~0~+300V> <-1mA~0~+1mA>
2 6	電圧 3 段目 <-30V~0~+30V> <-50V~0~+50V> <-150V~0~+150V> <-300V~0~+300V> <-1mA~0~+1mA>

(注意) 計測入力で 8 : DC 1 ~ 5 V を選択した場合、アナログ出力項目番号の 2 4 ・ 2 5 ・ 2 6 は設定できません。

【15】 出荷時設定 (御注文時、指定のない場合、下記設定にて出荷します。)

(1) 表示定格値設定

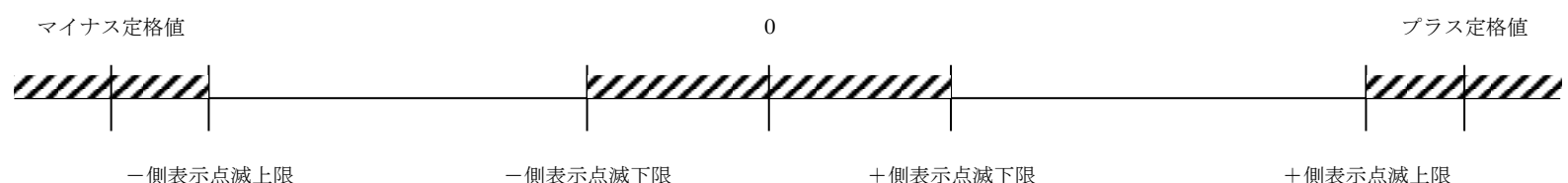
計測入力番号	出荷時の設定値	備 考
1	30.00V	
2	50.00V	
3	150.0V	
4	300.0V	
5	500.0V	1 m A 倍率器使用
6	5.00A	6 0 m V シャント使用
7	5.00A	1 0 0 m V シャント使用
A	電流定格×電圧定格	
E	5.00A	
F	5.00A	
G	150V	
H	300V	
J	—	
K	電流定格×電圧定格	
L	電流定格×電圧定格	

(2) 出力設定

項目	出荷時の設定値	備 考
アナログ 1	表示 1 段目の片振り出力	
アナログ 2	表示 2 段目の片振り出力	
アナログ 3	表示 3 段目の片振り出力	
パルス	1kWh(Ah)/Pulse	

(3) 計測設定

項目	出荷時の設定値	備 考
+側表示点減上限	100%	
+側表示点減下限	0%	
-側表示点減上限	-100%	
-側表示点減下限	0%	
外部 D I S 端子	0:DISPLAY キーと同じ	



斜線部分 表示が点減します。

DC電流・DC電圧

電流・電圧定格値は、次の表より、設定して下さい。

表に記載されている以外の定格値は設定できません。

シャント定格電流	小数点位置
5A	5.00
10A	10.00
15A	15.00
20A	20.00
25A	25.00
30A	30.0
40A	40.0
50A	50.0
60A	60.0
75A	75.0
80A	80.0
100A	100.0
120A	120.0
150A	150.0
200A	200.0
250A	250.0
300A	300
400A	400
500A	500
600A	600
750A	750
800A	800
1000A	1000
1200A	1200
1500A	1500
2000A	2000
2500A	2500
3000A	3000

倍率器定格電圧	小数点位置
30V	30.00(V)
50V	50.00(V)
150V	150.0(V)
300V	300.0(V)
450V(DC0~1mA 入力)	450.0(V)
500V(DC0~1mA 入力)	500.0(V)
600V(DC0~1mA 入力)	600.0(V)
700V(DC0~1mA 入力)	700.0(V)
750V(DC0~1mA 入力)	750.0(V)
1kV(DC0~1mA 入力)	1000(V)
1.5kV(DC0~1mA 入力)	1500(V)
2kV(DC0~1mA 入力)	2000(V)
105kV(DC0~1mA 入力)	105.0(kV)

DC電力

	30V	50V	150V	300V	450V	500V	600V	700V	750V	1kV	1.5kV	2kV	105kV
	kW	kW	kW	kW	kW	kW	kW	kW	kW	kW	kW	kW	kW
5A	0.150	0.250	0.750	1.500	2.250	2.500	3.000	3.500	3.750	5.000	7.500	10.00	525.0
10A	0.300	0.500	1.500	3.000	4.500	5.000	6.000	7.000	7.500	10.00	15.00	20.00	1050
15A	0.450	0.750	2.250	4.500	6.750	7.500	9.000	10.50	11.25	15.00	22.50	30.00	1575
20A	0.600	1.000	3.000	6.000	9.000	10.00	12.00	14.00	15.00	20.00	30.00	40.00	2100
25A	0.750	1.250	3.750	7.500	11.25	12.50	15.00	17.50	18.75	25.00	37.50	50.00	2625
30A	0.900	1.500	4.500	9.000	13.50	15.00	18.00	21.00	22.50	30.00	45.00	60.00	3120
40A	1.200	2.000	6.000	12.00	18.00	20.00	24.00	28.00	30.00	40.00	60.00	80.00	4200
50A	1.500	2.500	7.500	15.00	22.50	25.00	30.00	35.00	37.50	50.00	75.00	100.0	5250
60A	1.800	3.000	9.000	18.00	27.00	30.00	36.00	42.00	45.00	60.00	90.00	120.0	6300
75A	2.250	3.750	11.25	22.50	33.75	37.50	45.00	52.50	56.25	75.00	112.5	150.0	7875
80A	2.400	4.000	12.00	24.00	36.00	40.00	48.00	56.00	60.00	80.00	120.0	160.0	8400
100A	3.000	5.000	15.00	30.00	45.00	50.00	60.00	70.00	75.00	112.5	150.0	200.0	使用不可
120A	3.600	6.000	18.00	36.00	54.00	60.00	72.00	84.00	90.00	150.0	180.0	240.0	使用不可
150A	4.500	7.500	22.50	45.00	67.50	75.00	90.00	105.0	112.5	200.0	225.0	300.0	使用不可
200A	6.000	10.00	30.00	60.00	90.00	100.0	120.0	140.0	150.0	250.0	300.0	400.0	使用不可
250A	7.500	12.50	37.50	75.00	112.5	125.0	150.0	175.0	187.5	250.0	375.0	500.0	使用不可
300A	9.000	15.00	45.00	90.00	135.0	150.0	180.0	210.0	225.0	300.0	450.0	600.0	使用不可
400A	12.00	20.00	60.00	120.0	180.0	200.0	240.0	280.0	300.0	400.0	600.0	800.0	使用不可
500A	15.00	25.00	75.00	150.0	225.0	250.0	300.0	350.0	375.0	500.0	750.0	1000	使用不可
600A	18.00	30.00	90.00	180.0	270.0	300.0	360.0	420.0	450.0	600.0	900.0	1200	使用不可
750A	22.50	37.50	112.5	225.0	337.5	375.0	450.0	525.0	562.0	750.0	1125	1500	使用不可
800A	24.00	40.00	120.0	240.0	360.0	400.0	480.0	650.0	600.0	800.0	1200	1600	使用不可
1000A	30.00	50.00	150.0	300.0	450.0	500.0	600.0	700.0	750.0	1000	1500	2000	使用不可
1200A	36.00	60.00	180.0	360.0	540.0	600.0	720.0	840.0	900.0	1200	18000	2400	使用不可
1500A	45.00	75.00	225.0	450.0	675.0	750.0	900.0	1050	1125	1500	2250	3000	使用不可
2000A	60.00	100.0	300.0	600.0	900.0	1000	1200	1400	1500	2000	3000	4000	使用不可
2500A	75.00	125.0	375.0	750.0	1125	1250	1500	1750	1875	2500	3750	5000	使用不可
3000A	90.00	150.0	450.0	900.0	1350	1500	1800	2100	2250	3000	4500	6000	使用不可

品質・性能向上のため、記載内容はお断りなく変更することがありますので、ご了承下さい。

ハカルプラス株式会社

本社・工場 〒532-0027 大阪市淀川区田川3-5-11
TEL 06(6300)2112
FAX 06(6308)7766